

家族あてにメッセージを残す方法は「手書き派」「メール派」ともに約7割！

最近では料理やおべんとう、おやつにメッセージを添えるという人も！

メッセージを添えた料理のTOP3は「おべんとう」「オムライス」「おにぎり」

仕事に、学校に、習い事にと、家族一人一人が日々忙しく、家の中でもすれ違いが多い現代。そこで「オレンジページ暮らし予報」では、同居家族のいるモニターに、「家族間のコミュニケーションの方法」についてのアンケートを実施しました。まずは、「家で家族あてに伝言やメッセージを残したいときに、よく取る方法」を質問。その結果、メールやLINEなどのデジタル化が進んでいる今でも、「メモやふせん、紙に書く」という「手書き派」が、7割もいることが判明。さらに、フリーアンサーで多かったのが「作り置きのおかず添えられたメモ」や「メッセージつきのおべんとう」といった、「食」にまつわるエピソード。毎日のごはんやおやつ、夜食などを通して、家族に気持ちを伝えていることが分かりました。

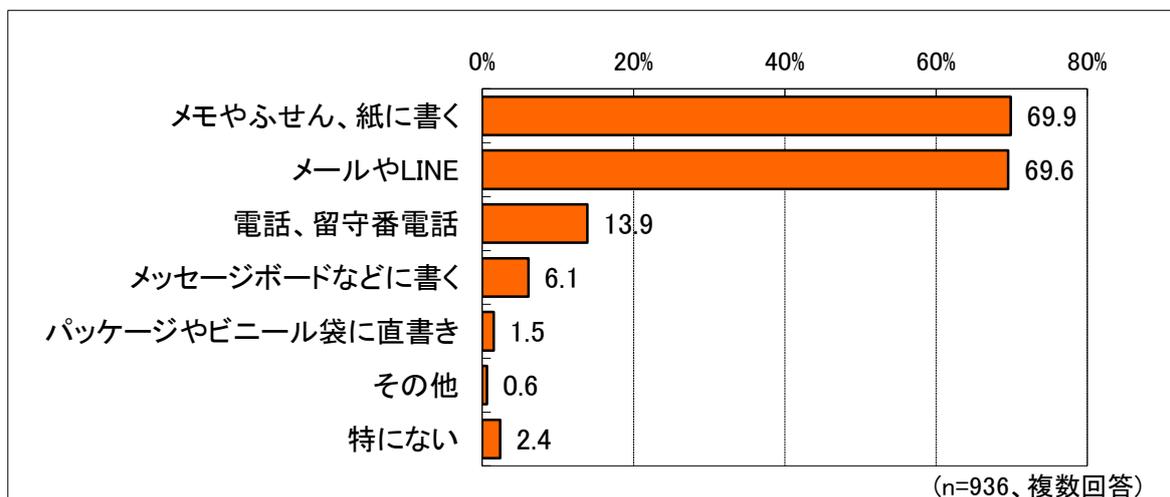
【ダイジェスト】

家で家族あてのメッセージを残す方法は「手書き派」「メール派」ともに約7割と同数

家で作った料理やおやつ、おべんとうを「デコって」みたい人は約3割

料理にメッセージを添えたメニューのTOP3は「おべんとう」「オムライス」「おにぎり」

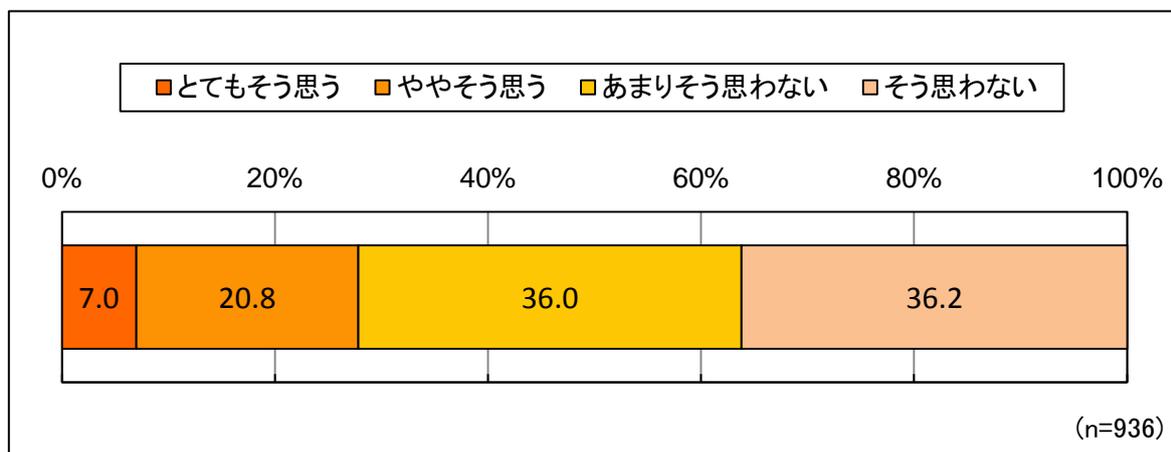
Q 家で家族あてに伝言やメッセージを残したいとき、よくとる方法はどれですか？



家で家族あてのメッセージを残す方法は「手書き派」「メール派」ともに約 7 割と同数

メッセージを残す手段として「手書き派」「メール派」がそれぞれ約 7 割に上った、今回の結果。携帯電話やスマートフォン機能を使うという、時代を反映した結果とあわせて、メモやふせん、紙などでメッセージを伝える、昔ながらの「手書き派」も変わらずいることがわかりました。今でも手書きならではの「温かさ」を大切にする人が多いようです。またフリーアンサーでは、おべんとうや、時間差のある朝食、夜食など、家族がいっしょに食卓を囲むことができないときに一言を添えたり、イラストなどで「デコって」いるという声が続々と多く聞かれました。家族全員に共通する「食」こそが、家族間のコミュニケーションのツールとなっているようです。

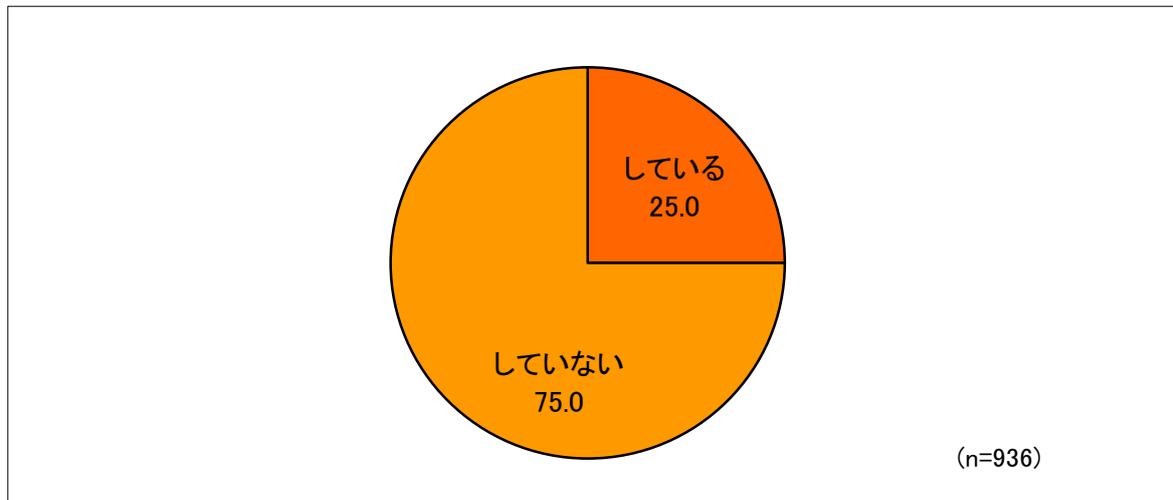
Q 家で作った料理やおやつ、おべんとうに「デコって」みたり、メッセージを添えたいと思いますか？



家で作った料理やおやつ、おべんとうを「デコって」みたい人は約 3 割

3 割近くの人が、メッセージを伝える手段としてふだんの料理に文字やイラストで「デコって」みたいと思う、という結果に。その理由として「家族が喜んでくれるから」「気持ちが伝わるから」「手作り感が増すから」という声が多く挙がりました。またグラフでは「デコって」みたいと思わない、という人の割合が多いものの、フリーアンサーでは「時間がかかりそうだから」「むずかしそうだから」「食材を必要以上にさわりたくない」といった意見が多数。手軽に、手早く「デコる」方法さえあれば、「やってみたい」と思う人がぐっと増えるはずです。

Q あなたは実際に、作った料理やおべんとう、おやつを「デコって」みたり、メッセージを添えたりしていますか？



料理にメッセージを添えたメニューの TOP3 は「おべんとう」「オムライス」「おにぎり」

家族のための料理を「デコって」いるという人は約 25%。「デコって」いるのは「毎日の食事、おべんとう、おやつ」で、との回答が多いなかで、フリーアンサーで具体的なメニュー名を尋ねると、1位がおべんとう（62人）、2位がオムライス（24人）、3位がおにぎり（13人）という結果に。またその方法として、「ふせんにメモ描きをして、ラップやおべんとう箱に貼る」（40代・フルタイム）「切ったのりで、メッセージを書く」（20代・パート）、「にんじんなどの野菜をかわいい型で抜いて」（20代・専業主婦）、「メッセージといえば、オムライスにケチャップ!」（40代・専業主婦）、「(おにぎりを包んで、小さい便せんに書いたメッセージをマスキングテープで貼って)」（40代・専業主婦）など、難しいことはあまりせず、ふだんの食にちょっと手を加えることで、気持ちを伝えている人が多数いることがわかりました。

旭化成ホームプロダクツから、「毎日使うサランラップ®にメッセージが書ける専用ペン」が登場 家族間のコミュニケーションツールに活躍すると話題に

旭化成ホームプロダクツ株式会社は、「毎日使うサランラップ®が家族の関係を温かくつないでくれる」ことに注目。そこで登場したのが、6色のカラフルなペンで、ラップにイラストやメッセージをプラスできる「サランラップ®に書けるペン」。「日々の料理やおべんとう、おやつが、簡単に、楽しくにぎやかになる！」と今、主婦の間で話題になっています。「サランラップ®に書けるペン」の特設サイト (<http://sw-pen.jp>) では、さまざまな使い方などを紹介しています。

サランラップ®に書いて気持ちを伝えよう！

「サランラップ®に書けるペン」

6色そろった「サランラップ®に書けるペン」は、インクが透けずにきれいに見えるので、文字やイラストがくっきり、きれいに、色鮮やかに仕上がります。また、安全性に配慮した水性インクを使用。そのため油性インクのようなツンとしたニオイがないことに加え、水性なのに乾くと水に強く、サランラップ®に書いて電子レンジで加熱も可能です。



6色セット



3色セット（赤・青・黒）



3色セット（緑・黄・白）

Sponsored by 旭化成ホームプロダクツ株式会社

アンケート概要

●調査対象：オレンジページくらし予報モニター会員・国内在住、家族と同居している20歳以上の女性（有効回答数936人）

●調査方法：インターネット調査 ●調査期間：2016年8月24日～8月30日

●「オレンジページくらし予報」について

オレンジページくらし予報とは、オレンジページ社のモニターのなかでもアクティブな会員1万人の声を集めたリサーチ・コミュニティです。当社のモニターには、〈一般女性よりも「食意識」「生活全般に対する意識」が高い〉という特徴があります。くらし予報では、20代後半から50代の生活者が感じていることを引き出します。食意識を軸に対象者を6つのタイプに分類し、調査、比較検討することも可能です。WEB上でのアンケート調査、キッチンスタジオ「オレンジページサロン」を利用した座談会など、ご相談に応じて展開いたします。

●『オレンジページ』について

失敗なくおいしく作れるレシピ情報が支持され、今年創刊31周年を迎えた生活情報誌。30～40代の主婦を中心に幅広い読者層を誇ります。発行部数＝336,755部（2015年印刷証明付発行部数）。

この資料に関するお問い合わせ

株式会社オレンジページ

コトデザイン部 くらし予報担当

kurashi@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8418

<http://www.kurashi.orangepage.jp/>

取材お申し込み

株式会社オレンジページ 広報室 遠藤

press@orangepage.co.jp Tel. 03-3436-8421